

★ めざせ！マイスタープロジェクト 取り組みについて ★

～ 小学5・6年生・中学1年生のキャリア教育授業の一環としてご活用頂いています ～



【目的】

・ものづくりに慣れ親しんだことが少ない児童・生徒を対象に、若者が進んで技能者を目指す環境の整備を行うため、低年齢層にもものづくりの場を提供し、「ものづくりの楽しさを伝える」ことを目的としています



【対応】

・講師には、厚生労働省の認定を受けた職種のプロを派遣します
・学校の授業の中で、ものづくりマイスターによるお仕事についての話や実演・体験を通して、自分たちの身近な環境に「ものづくり」があることを理解してもらう。また、子どもの職業選択に影響を与える立場の教員や保護者に対しては、事前に体験し作業内容の理解を深めることで、当日の授業の中でサポート的な役割を担うことを期待できます。



【効果】

・ものづくりやITの魅力を発信することで、将来の職業選択をする際に、技能分野への誘導を図る一端になります。

下表④ 教員を対象とした体験教室（必要時間は1時間程度）

児童・生徒が体験する同じ内容を事前に体験して頂きます。

下表⑥ 児童・生徒を対象とした体験教室（必要時間は2時間程度）

講義(30分程度) 普段どういう仕事をしていて、どんな時に楽しさを感じているかを講師から簡単に説明します

体験(1時間30分程度)

時間内に終わる体験内容で、材料は全て講師が準備します

費用はかかりません！

以下の1～3について、当方が負担します

1. 講師謝金・旅費
2. 材料代
3. 講師に対する傷害保険

【申込みから事業完了までの流れ】

① プロジェクト 利用意向	② 対象職種へ 協力依頼	③ 申込書提出	④ 教員を対象とした体験教室の 実施	⑤ 児童が体験 するまでに 各種調整	⑥ 児童を対象とした体験教 室の実施	⑦ 報告関係書類 を提出
学校 → コナ-	コナ- → 講師	学校 → コナ-	講師 → 教員の皆様	学校	講師 → 児童	学校 → コナ-
本プロジェクトを利用したい場合は、FAX またはお電話ください。 技能振興コーナー 担当：飯田 TEL 029-221-8647	①で確認した内容を基に、対応可能な職種のものづくりマイスター等に協力依頼をします	実施職種確定後、必要事項を記入した申込書をコナ-から学校へ送付いたしますので、学校印を押印してご提出いただきます	体験をしながら、児童が体験する時の注意点や改善点を講師と相談してください。最後にアンケートに回答していただけます 夏休み中(7月中旬～8月下旬)に実施を予定しています。	職種に応じた教室の手配、当日必要な道具類の確保などです	いよいよ本番です。 児童と講師の間でスムーズな体験ができるよう、補助をお願いします	各種アンケート・報告書をご提出頂き、事業は完了となります
					9月～12月の間に日時を設定していただきます。	